

## 令和8年度 学校経営計画書

学校番号	3	学校名	静岡県立稲取高等学校	校長名	森 泰博
------	---	-----	------------	-----	------

### 1 スクール・ミッション

地域に根差した地域と共にある高校として、多様な進路希望に応じた少人数教育と、地元行政や企業、地域で活動する大学等との連携・協働学習を通して、自らの将来を切り拓く力と、東伊豆地域の今と未来に主体的に関わり、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。

### 2 目指す学校像

#### (1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー 【育てたい生徒像】	カリキュラム・ポリシー 【学びの内容・方法】	アドミッション・ポリシー 【求める生徒像】
<p>「自己を律し、他者を大切にす」力の育成</p> <p>① 「自己管理能力」：一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力</p> <p>② 「人間関係調整力」：他者を尊重し、多様な人々と協力する力</p> <p style="text-align: center;">＜育てたい資質・能力＞</p> <p><b>規律性</b>：基本的な生活習慣を確立し、社会のルールや他者との約束を守る誠実さ</p> <p><b>協調性</b>：他者を認め、思いやり、誰とでも協働できる力</p> <p><b>チャレンジ精神</b>：得意なことだけでなく、苦手なことにも進んで取り組む力</p> <p><b>忍耐力</b>：困難なことにも諦めずに、最後までやり抜く力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>基礎基本の重視</b> 基礎基本を重視するとともに、他者との協働や発表の場面を取り入れた主体的な学びの実践</li> <li>・ <b>少人数・小集団</b> 個に応じた、きめ細やかな支援を可能にする授業の展開</li> <li>・ <b>多様な進路に対応</b> 多様な進路に対応する選択科目の設置</li> <li>・ <b>探究的な学び</b> 地域行政・企業・大学等と連携したキャリア教育と、地域をフィールドとした探究的学びの実践</li> <li>・ <b>高め合う部活動</b> 自己を鍛え、仲間とともに高め合う心や社会貢献の姿勢を育む部活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校生活を通して規範意識を高め、仲間を大切にし、ともに成長したいという意志のある生徒</li> <li>・ 自ら進んで学習に励み、より高い目標に向かってチャレンジしようとする生徒</li> <li>・ 学校行事、部活動、地域との交流等に積極的に参加し、自分の可能性を伸ばす意欲のある生徒</li> </ul>

#### (2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 基本的な生活習慣を確立し、規範意識を醸成するとともに、たくましい心身を育成する。
- イ 豊かな人間性と人権意識の育成を図り、生徒が主体的・協働的に行動する教育活動を実践する。
- ウ 基礎学力の定着を図るとともに、ICTを活用する等、個別最適な学びの研究・実践をする。
- エ 高い志を持ち、日々努力する姿勢を育むとともに、志望に応じた進路実現を図る。
- オ 生徒の安全意識の向上を図るとともに、安全・安心な教育環境を整備する。
- カ 地域との連携を推進するとともに、地域・家庭への積極的な情報発信を図る。
- キ 働き方改革の実現に向け、教員の意識を高め、効率的な学校運営を目指す。
- ク 効率的で適正な事務を執行する。
- ケ 本校の特色を生かしたキャンパス制づくりを目指す。

様式第1号

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
ア	基本的な生活習慣を確立し、規範意識を醸成するとともに、たくましい心身を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の目線に沿った組織的生徒指導の実現</li> <li>面接やアンケート調査を通じた「目と手と心の行き届く」支援</li> <li>外部機関との連携による規範意識の啓発</li> </ul>	「基本的な生活習慣が改善された」と答える生徒90%以上	生徒保健
イ	豊かな人間性と人権意識の育成を図り、生徒が主体的・協働的に行動する教育活動を実践する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が主体的・協働的に取り組める授業実践の支援</li> </ul>	「私は、授業にまじめに取り組んでいる」と答える生徒90%以上	教務
		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校支援心理アドバイザーと連携した人権教育の実施</li> <li>学校行事を通して、周囲と協力し主体的・協働的に行動する力を育成</li> </ul>	「学校に居場所がある」と答える生徒90%以上	生徒保健
ウ	基礎学力の定着を図るとともに、ICTを活用する等、個別最適な学びの研究・実践をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「高校生のための学びの基礎診断」の測定ツールを活用した生徒の学力の把握</li> <li>学び直しから段階的に基礎学力を定着させる指導の徹底</li> <li>小集団編成によるきめ細かい指導、ICTを活用する等、個に応じた学習及び学習習慣確立の研究・実践</li> </ul>	「先生の授業がわかりやすい」と答える生徒90%以上	教務
エ	高い志を持ち、日々努力する姿勢を育むとともに、志望に応じた進路実現を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元行政、企業等と連携したキャリア形成。</li> <li>進路ガイダンスを通じた体験学習や進路だより等の情報をもとに、自ら進路実現する能力の育成</li> </ul>	「進路や将来の生き方についての考えが深まった」と答える生徒90%以上	進路
オ	生徒の安全意識の向上を図るとともに、安全・安心な教育環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が主体的に参加する防災講座や防災訓練の実施</li> <li>施設設備の定期的点検及び迅速な対応</li> </ul>	防災講座で防災意識が高まった生徒80%	総務
		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設設備の定期的点検及び迅速な対応</li> </ul>	「学校の施設設備は管理が行き届いている」と答える生徒70%以上	事務
カ	地域との連携を推進するとともに、地域・家庭への積極的な情報発信を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事、部活動、ボランティア活動等を通じた地域活動への積極的な参加</li> </ul>	「本校では地域との連携が積極的に行われている」と答える生徒・保護者90%以上	生徒保健
		<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な探究の時間などにおける、地域をフィールドとした探究活動への積極的な参加</li> <li>SNSやホームページ等による積極的な情報発信</li> </ul>	「本校では地域との連携が積極的に行われている」と答える生徒・保護者80% 「情報発信を積極的に行っている」と答える保護者80%	総務探究

様式第1号

キ	働き方改革の実現に向け、教員の意識を高め、効率的な学校運営を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価面談等による教員の意見聴取を通じた業務の見直し</li> <li>・時差勤務（夏季休業期間）の有効活用</li> <li>・休暇を取得しやすい職場環境</li> </ul>	時間外在校等総時間の昨年度比10%縮減	管理職
ク	効率的で適正な事務を執行する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの活用やチェック体制の強化</li> <li>・法令を遵守した適正な予算執行</li> <li>・正確・迅速な事務処理の励行</li> </ul>	適正な会計処理の励行と不祥事0件	事務
ケ	本校の特色を生かしたキャンパス制づくりを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内将来構想検討委員会の開催</li> <li>・生徒の意見を踏まえた検討の実施</li> </ul>	稲取キャンパス基本構想の策定と具現化に向けた取組の推進	管理職 (校内) 将来構想検討委員会